

見

僕らの地球を守るパトロール隊

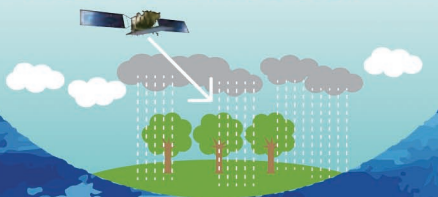
だいち2号

陸域観測技術衛星2号 (ALOS-2)

実はぼくらの住む地球は、地震などの災害や自然破かいによって、常に変化し続けているんだ。その変化を見つけるために、地上628kmから観測しているのが「だいち2号」。東日本大震災でかつやくした「だいち」よりも、さらにパワーアップした能力で地球全体をパトロールしている、たのもしい衛星なんだよ！

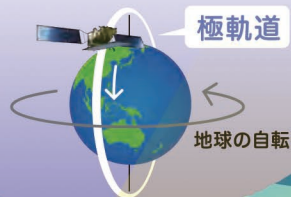
いつでも

「だいち2号」はレーダーという特別な観測そうちを持っているんだ。これはまっ暗な夜でも、見たい場所が雲におおわれていても、その向こうがわを見ることができる。だから、時間や天気に関係なく地上の様子が見えるんだ。



どこでも

「だいち2号」は北極と南極の上を通る極軌道を、1日に約15周でまわりながら、くまなく地球上を観測しているんだ。だから地球上のどんな場所でも見ることができるんだよ。



どんな時も

「だいち2号」は毎日2回、日本の上を通るんだ。だから、災害がおきた時でも、すぐに最新の画像を送ることができる。それでも足りない時は、海外の仲間の衛星の助けもかりて、地上の様子を調べることになっているんだよ。心づよいよね！

